

# 伊予松山で つどうぞなもし



会期: 2022年  
5月14-15日(土・日)  
会場: 愛媛県医師会館  
(〒790-8585  
愛媛県松山市三番町  
4丁目5-3)



## 第123回 日本医史学会

総会・学術大会

第 123 回  
日本医史学会総会・学術大会  
プログラム

～伊予松山でつどうぞなもし～

会 期：2022 年 5 月 14 日（土）・15 日（日）

会 場：愛媛県医師会館

〒 790-8585 愛媛県松山市三番町 4 丁目 5-3

TEL: 089-943-7582

会 長：土手健太郎（愛媛県立中央病院集中治療センター）

名誉会長：村上 博（愛媛県医師会長）

高石 和（社会医療法人石川記念会 HITO 病院麻酔科）

事 務 局：愛媛県立中央病院麻酔科内

第 123 回日本医史学会事務局

事務局長：藤谷 太郎（愛媛県立中央病院副院長）

〒 790-0824 松山市春日町 83

TEL: 089-947-1111 FAX: 089-943-4136

E-mail: 2022ehime.ishigakkai@gmail.com

後 援：愛媛県医師会、愛媛県立中央病院

M E M O

## ご挨拶

### 第123回日本医史学会総会・学術大会 会長 土手健太郎

本年度の第123回日本医史学会総会・学術大会の会長を仰せつかりました愛媛県立中央病院集中治療センターの土手健太郎と申します。年次総会を開催させて頂くにあたりご挨拶申し上げます。

さて、123回を迎えます来年度の総会・学術大会は、愛媛松山で、2022年5月14日（土）、15日（日）の2日間の開催とし、翌16日（月）にはオプションツアーを計画しております。長い医史学会の歴史の中、初めて四国で開催させて頂けることを大変光栄に思っています。来年度は、コロナ禍を乗り越え、様々なスタイルを取り入れた、新しい時代の学術大会再出発の会となります。その会を新緑の高揚感の中、明るく元気の出る学術大会を演出するため、2題の特別講演と5題の教育講演を企画しました。まず、“医史学からの風”として日本医史学会理事長・順天堂大学特任教授坂井建雄先生にお話を頂き、次いで“愛媛からの風”として郷土史に詳しい西条市温芳図書館の友澤明先生に愛媛の歴史についてお話していただきます。また、この数十年間の臨床医学の進歩には目を見張るものがあります。このことも、医史学にとって重要なことと考え、“臨床からの風”として愛媛県立中央病院と愛媛県立衛生環境研究所の5人の先生方に、心臓外科、脳外科、放射線科、肝臓内科、感染症科の歴史と現状についてお話していただく予定です。さらに、“地方で医史学の花を咲かせよう”と題したシンポジウムも計画しております。感染防止にも細心の注意を払いつつ開催させていただくつもりです。

本年度の島根大会がオンライン開催となったため、久しぶりの地方都市での開催になります。今回開催させていただく伊予松山は道後温泉など大変見どころのある、いろいろな文化に育まれた町です。この松山の地で、伝統ある日本医史学会を開催させていただくことで、医学・医療史の発展に僅少でも貢献出来たらと考えています。全国の医史学に興味を持っておられる医療職および文化人類史等に興味をお持ちの方、そのほかにも広い分野からの多数のご参加を頂き、この第123回大会が実り多い大会となりますよう、皆様方の温かいご支援とご鞭撻を心からお願い申し上げます。

“伊予松山でつどうぞなもし”

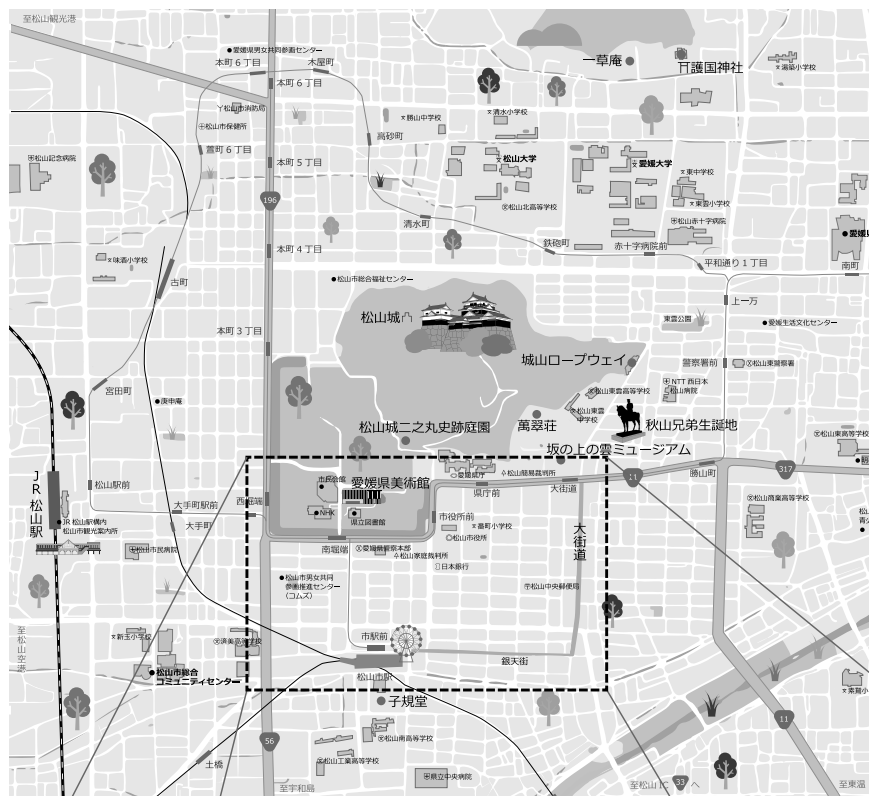


5月14日(土)		
第1会場 (5階ホール)		第2会場 (4階:第1会議室)
9:00	受付(～17:00)	
9:20	少し長めの開会挨拶	
9:45	「一般演題Ⅰ」 座長:渡部幹夫	「一般演題Ⅳ」 座長:海原 亮
10:35	「一般演題Ⅱ」 座長:佐藤 裕	「一般演題Ⅴ」 座長:平尾真智子
11:25	「一般演題Ⅲ」 座長:逢見憲一	「一般演題Ⅵ」 座長:岩間眞知子
12:15	総会・記念撮影	
12:35	昼食休憩	
14:00	【特別講演1】 演者:坂井建雄 司会:村上 博	
14:30	【教育講演】 演者:石戸谷浩 司会:藤谷太郎	
15:00	演者:大上史朗 司会:藤谷太郎	
15:30	演者:三木 均 司会:高石 和	
16:00	演者:道堯浩二郎 司会:高石 和	
16:30	演者:四宮博人 司会:土手健太郎	

5月15日(日)	
第1会場 (5階ホール)	
受付(～12:00)	
「一般演題Ⅶ」 座長:永藤欣久	9:20
「一般演題Ⅷ」 座長:吉川澄美	10:20
「一般演題Ⅸ」 座長:福永 肇	11:20
昼食休憩	12:32
【特別講演2】 演者:友澤 明 司会:土手健太郎	14:00
【シンポジウム】 司会:坂井建雄 土手健太郎 演者:川島真人 曾我俊裕 梶谷光弘 板野俊文 坂山憲史	14:30
次期大会会長挨拶 閉会挨拶	16:00

18:30	懇親会 東京第一ホテル松山 11F
-------	----------------------

# 会場へのアクセス



東京第一ホテル松山

愛媛県医師会館

愛媛県医師会館：松山空港より車で20分、JR松山駅より車で10分、松山観光港より車で30分



## 第 123 回 日本医史学会総会・学術大会 運営要項

### 参加受付

- 事前登録をされた方へ
  - 事前参加申し込みをいただいた方には学会当日までに参加証を送らせていただきます。
  - 学会当日には必ず参加証をお持ちください。
- 受付
  - 場所 愛媛県医師会館 5 階 ホール前ロビー 総合受付
  - 時間 5 月 14 日 (土) 9:00 ~ 17:00  
5 月 15 日 (日) 9:00 ~ 12:00
- 参加費など
  - 参加登録費 (当日は現金受付のみとなります)
    - ◇ 一般 8,000 円
    - ◇ 学生 4,000 円 ※証明書 (学生証など) をご提示ください
  - 会員懇親会費: 8,000 円
  - 記念写真代: 1,000 円 ※希望者のみ
- ご注意
  - 会場内では必ず参加証 (兼領収書) に所属・氏名を記入の上、携帯して下さい。
  - 参加証 (兼領収書) は再発行できませんので大切に保管して下さい。
  - 学会員にはプログラムを事前にお送りいたしますので、忘れずにご持参下さい。
  - 記念写真は 5 月 14 日の会員総会終了後に撮影いたします。  
(申し込まれた方には後日郵送いたします)
  - お弁当につきましては、事前参加申し込みいただいた方のみとさせていただきます。  
お弁当は事前にお送りいたします引換券と引き換えに総合受付でお渡しさせていただきます。引換券はお忘れなくお持ちください。

### 社員総会

- 日時: 5 月 13 日 (金) 17:00 ~
- 会場: 東京第一ホテル松山 3F  
※終了後に 18:30 ~ 社員懇親会 (東京第一ホテル松山 11F スカイブリリアン)

### 会員懇親会

- 日時: 5 月 14 日 (土) 18:30 ~
- 会場: 東京第一ホテル松山 11F スカイブリリアン (医師会館より徒歩 8 分)
- 参加費: 8,000 円  
※定員に達し次第、受付を終了させていただく場合がございます。お早めの受付をお願いいたします。

## クローク

- クロークを地方会会期中、下記の場所に設置いたします。お帰りの際には、くれぐれもお預けになられた荷物をお忘れなきようご注意ください。
    - 場所：愛媛県医師会館 5F 総合受付横
    - 受付時間：5月14日（土）9:00～17:00  
5月15日（日）9:00～17:00
- ※会員懇親会時は、懇親会会場 東京第一ホテル松山1Fのクロークをご利用ください。

## 昼食場所について

- 昼食場所として、第2会場（4F 第一会議室）をご用意しています。  
※5Fホール（第1会場）は飲食禁止となっておりますので、ご了承ください。

## その他

- 会場内では、携帯電話をマナーモードに設定してください。
- 会場内は全面禁煙です。
- 会長の許可のない掲示・展示・印刷物の配布・録音・写真撮影・ビデオ撮影は固くお断りいたします。
- ご来場の際は公共機関をご利用ください。

## 開催形式のご案内（2022年2月18日）

- 第123回日本医史学会総会・学術大会の開催まで3か月を切りましたが、新型コロナウイルス感染拡大に関しまして、全国的に未だ先を見通せない状況が続いております。
- 本学術大会は、可能なかぎりの感染拡大防止対策を講じ、予定どおり5月14日（土）～15（日）に愛媛県医師会館にて現地開催する予定です。当日ご参加いただきます際は、会場内でのマスク着用や手洗いの奨励、ソーシャルディスタンスの確保等、参加者の皆様にもご不便をおかけいたしますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。座長および演者の先生方におかれましては、原則現地にお越しただいてのご登壇をお願いいたします。登壇者の皆様にはお手数をおかけいたしますが、何卒よろしくご協力をお願い申し上げます。
- しかし、感染状況により、どうしても現地開催のみでの開催が無理であると判断した場合、開催形式を変更する可能性もあります。今後、メール・ホームページなどで各種ご案内や連絡事項を公開してまいりますので、どうかご確認ください。
- 充実した学術集会となりますよう体制を整えてまいります。是非とも多くの皆様のご参加を心からお願い申し上げます。



## 座長・発表者へのご案内

### 座長の方へ

- 担当セッション開始予定時刻の15分前までに会場内前方の「次座長席」にご着席下さい。
- 延長は他のセッションや懇親会などの行事に影響を及ぼしますので時間厳守にて進行をお願いいたします。
- 計測するのは発表時間のみとなっておりますので、質疑の時間については調節をお願いいたします。

### 演者の方へ

- 一般口演の時間は10分、質疑応答は2分です。時間厳守をお願いいたします。
- 発表時間9分で初鈴を鳴らします。10分の第2鈴で発表を終了して下さい。演台上のランプと時間表示もご活用下さい。
- 演者は発表の開始・終了など、座長の指示に従って下さい。
- 演者は自演題の2題前には発表会場に入り、次演者は次演者席で待機して下さい。
- 当日配布資料がある場合は、100部程度ご用意願います。
  - 配布後の残部は会場入り口に講演順に配置いたします。
  - 講演終了後の残部は各自の責任で回収して下さい。  
※当日配布資料の現地事務局での印刷・増刷には応じかねますのでご了承下さい。
- 映像呈示はすべてパワーポイントプレゼンテーションで行っていただきます。スライドやOHPは使用できませんのでご注意下さい。

## 発表データ受付について

- 今回発表データ受付は当日受付のみになります（事前にご送付されても受理いたしかねます）。PCセンターにてデータ受付を行いますので、ご発表の60分前（朝一番のセッションは30分前）までにデータ受付を行っていただくようお願いいたします。
- PCセンターの場所は下記の通りです。愛媛県医師会館5階 ホール（第1会場）前
- 発表データはPowerPointで作成して下さい。  
※「発表ツール」は使用できません。発表原稿が必要な方は各自ご準備下さい。
- スクリーンサイズは4：3です。
- 作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参下さい。
- Macintoshで作成した場合は、必ずWindowsでのPower Point動作確認（文字化け、レイアウトの乱れのチェックを含む）をお願いします。
- 文字フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐために下記文字フォントを推奨いたします。
  - ▶ MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 演題上にはモニター、キーボード、マウス、ポインターを用意いたします。演題に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自で行って下さい。

## PC本体持ち込みによる発表の場合

- Macintoshで作成したものでWindowsでの動作確認ができない場合、また動画・音声データを含む場合は、必ずご自身のPC本体をお持ち込みください。
- 会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pinです。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参下さい。デジタル出力（HDMI）の出力端子しかないPCはHDMI→D-SUBの変換アダプターも必要です。
- 電源ケーブルも必ずお持ちください。
- 再起動することがありますので、パスワード入力は“不要”に設定して下さい。
- スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- 動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。

プログラム  
第1日  
5月14日(土)

## 一般演題

「一般演題Ⅰ」

第1会場 5月14日(土) 9:45～10:35

座長：渡部 幹夫

**1 「麻酔博物館改修事業に携わって」**

演者：○牧野 洋<sup>1)</sup>、土手健太郎<sup>2)</sup>

(<sup>1)</sup> 浜松医科大学麻酔・蘇生学講座、<sup>2)</sup> 愛媛県立中央病院集中治療部)

**2 「王立鉱泉水病院の創設と発展」**

演者：柳澤波香 (津田塾大学／青山学院大学)

**3 「ヴィヴェスによる医学教育論」**

演者：澤井 直 (順天堂大学医学部医史学研究室)

**4 「『グリソン鞆』と『グリソン被膜』をめぐって」**

演者：佐藤 裕 (九州大学医学部医学歴史館)

「一般演題Ⅱ」

第1会場 5月14日(土) 10:35～11:25

座長：佐藤 裕

**5 「ハンター兄弟による18世紀ロンドンの解剖学私塾**

—イギリス医学教育史の一場面—

演者：○土屋江里子、坂井建雄 (順天堂大学)

**6 「『グットシュタット報告』を検証する—1890-91年ドイツの集団的医療技術評価—」**

演者：月澤美代子 (順天堂大学／M-医学史・科学史研究室)

**7 「ペラグラ 第5報—James Wood Babcock (1856-1922)の生涯と業績—」**

演者：伊藤泰広 (トヨタ記念病院 脳神経内科)

**8 「網膜芽細胞腫：診断・治療の歴史Ⅲ」**

演者：柳澤隆昭 (東京慈恵会医科大学脳神経外科学講座)

- 9 「『沖縄戦とトラウマ』に関する研究史」  
演者：橋本 明 (愛知県立大学)
- 10 「優生保護法史におけるいくつかの問題」  
演者：岡田靖雄 (青柿舎 (精神科医療史資料室))
- 11 「日本キリスト教海外医療協力会における女性医師の活動」  
演者：藤本大士 (日本学術振興会／京都大学大学院教育学研究科)
- 12 「ポリオワクチン緊急輸入が可能になった背景  
—NHK 記者、小児科医、厚生大臣の役割—」  
演者：加藤茂孝 (保健科学研究所)

### 特別講演 1

特別講演 1 「医史学からの風」 第1会場 5月14日(土) 14:00～14:30

座長：村上 博

「近代医学が歩んできた道—世界の中の日本の医学」

演者：坂井建雄 (順天堂大学医学部 医史学研究室)

### 教育講演 1

教育講演 「臨床からの風」 第1会場 5月14日(土) 14:30～15:00

座長：藤谷 太郎

「心臓血管外科の進歩」

演者：石戸谷浩 (愛媛県立中央病院 心臓血管外科部長)

### 教育講演 2

教育講演 「臨床からの風」 第1会場 5月14日(土) 15:00～15:30

座長：藤谷 太郎

「脳神経外科の過去・現在・未来—本邦における脳神経外科の歩みと今後の動向—」

演者：大上史朗 (愛媛県立中央病院 脳卒中センター長)



### 教育講演 3

教育講演「臨床からの風」

第1会場 5月14日(土) 15:30～16:00

座長：高石 和

「放射線科画像診断～過去から未来へ」

演者：三木 均（愛媛県立中央病院 画像センター長）

### 教育講演 4

教育講演「臨床からの風」

第1会場 5月14日(土) 16:00～16:30

座長：高石 和

「肝臓病の医学史—肝炎ウイルスの拡散と制御—」

演者：道堯浩二郎（済生会今治第二病院 顧問）

### 教育講演 5

教育講演「臨床からの風」

第1会場 5月14日(土) 16:30～17:00

座長：土手健太郎

「新型コロナウイルス感染症パンデミックと我が国の対応」

演者：四宮博人（愛媛県立衛生環境研究所長／愛媛大学客員教授）

## 一般演題

「一般演題Ⅳ」

第2会場 5月14日(土) 9:45～10:35

座長：海原 亮

13 「『耆婆五臟経』の編纂者と立川流との関係」

演者：範 駿（高野山大学大学院）

14 「饗庭東庵門下の伝承についての一考察」

演者：○加畑聡子、星野卓之、小田口浩、花輪壽彦（北里大学東洋医学総合研究所）

15 「味岡三伯の薬効論—後世方派から古方派への史的概観—」

演者：吉川澄美（東京都）

16 「近世日本における医学の「復古」と革新・創成：古方派「四大家」から」

演者：向 静静（立命館大学立命館アジア・日本研究機構）

「一般演題Ⅴ」

第2会場 5月14日(土) 10:35～11:25

座長：平尾真智子

17 「中根東里を佐野に招聘した医師・金束信甫（思順）とその医書について」

演者：松木宣嘉（四国医療専門学校鍼灸マッサージ・鍼灸学科）

18 「近代日本の医療活動の意味」

演者：山口静子（多摩大学医療介護ソリューション研究所）

19 「国勢調査以前におけるわが国の年齢調整死亡率変化の死因構造と医療・公衆衛生の役割」

演者：逢見憲一（国立保健医療科学院生涯健康研究部）

20 「明朝初期の『回回薬方』編纂に12世紀のペルシア語医学書『宝庫』が果たした役割」

演者：尾崎貴久子（防衛大学校）

- 21** 「感染症に対抗する「喫茶養生」実践者の歴史的考察」  
演者：白井宗佐（武蔵野学院大学大学院博士後期3年）
- 22** 「19世紀後半における漢方医の一考察：温知社を中心に」  
演者：浅井皓平
- 23** 「大正期の歯科教育改革に影響を及ぼした女子学生運動（第1報）」  
演者：永藤欣久（東洋学園大学 東洋学園史料室）
- 24** 「日本赤十字病院の戦前の海外における事業展開と現在（台湾編）」  
演者：福永 肇（埼玉学園大学 経済経営学部 経済経営学科）

プログラム  
第2日  
5月15日(日)

## 一般演題

「一般演題Ⅶ」

第1会場 5月15日(日) 9:20～10:20

座長：永藤 欣久

- 25** 「華岡青洲と父直道の瘍科の師・岩永一族の謎に迫る」  
演者：今井 秀（今井整形外科）
- 26** 「全国の華岡流全身麻酔下の手術件数」  
演者：○土手健太郎、藤谷太郎、矢野雅起、高石 和  
（愛媛県立中央病院麻酔科・集中治療部）
- 27** 「呉 秀三はなぜ「乳巖治験録」を改竄し、合成写真を作ったのか」  
演者：松木明知（弘前大学大学院医学研究科麻酔科学教室）
- 28** 「『解体新書』扉絵を画かせた人物をめぐって」  
演者：板野俊文（香川大学）
- 29** 「医学史的観点から理解する医学用語語源」  
演者：○杉田克生<sup>1)</sup>、池田黎太郎<sup>2)</sup>（<sup>1)</sup> 千葉市療育センター、<sup>2)</sup> 順天堂大学）

「一般演題Ⅷ」

第1会場 5月15日(日) 10:20～11:20

座長：吉川 澄美

- 30** 「全国諸藩での医学教育機関の拡がり—美濃郡上藩を例に」  
演者：森永正文（（医）成医会 もりなが耳鼻咽喉科）
- 31** 「熊本藩にみる医学校設立の目的」  
演者：松崎範子（熊本大学医学部同窓会熊杏会）
- 32** 「伊藤隼三研究（1）鳥取市における少年時代および晩年の事跡」  
演者：竹内 薫（鳥取赤十字病院産婦人科）
- 33** 「明治9年新川県の医務取締制度」  
演者：海原 亮（住友史料館）
- 34** 「東海地方における近代地域医療の形成—小寺家文書をてがかりに—」  
演者：○黒野伸子<sup>1)</sup>、大友達也<sup>2)</sup>（<sup>1)</sup> 宮崎学園短期大学、<sup>2)</sup> 就実短期大学）



- 35 「『南溟浅井先生口授』と浅井貞庵『傷寒摘句集』の研究」  
演者：○星野卓之、小田口浩、花輪壽彦（北里大学東洋医学総合研究所）
- 36 「富岡鉄斎の医家肖像」  
演者：岩間眞知子（静岡県ふじのくに茶の都ミュージアム）
- 37 「小酒井不木の『医学上より見たる百年後の人間』（1928年執筆）と現在」  
演者：渡部幹夫（順天堂大学）
- 38 「森林太郎の『衛生新篇』の病院の項目にみる「看護」と「看護人」」  
演者：平尾真智子（健康科学大学）
- 39 「東洋史学者・市村瓚次郎宛ての医学者たちの書簡」  
演者：町泉寿郎（二松学舎大学）
- 40 「富士川游『醫術と宗教』とその周辺」  
演者：土屋 久（順天堂大学医学部医史学研究室）

## 特別講演2

特別講演2 「愛媛からの風」

第1会場 5月15日(日) 14:00～14:30

座長：土手健太郎

「伊予の甲冑の歴史—古代から近世に続く多様性と機能—」

演者：友澤 明

（西条市教育委員会 社会教育課／小松温芳図書館・郷土資料室 学芸員）

## シンポジウム

「地方で医史学の花を咲かせよう」 第1会場 5月15日(日) 14:30～16:00

司会：坂井 建雄

土手健太郎

**-1 「三津同盟と村上玄水」**

演者：川畷真人<sup>1)</sup>、曾我俊裕<sup>2)</sup>

(<sup>1)</sup> 社会医療法人 玄真堂 理事長、<sup>2)</sup> 中津市歴史博物館 学芸員)

**-2 「出雲国の医学」**

演者：梶谷光弘 (公益財団法人 いづも財団)

**-3 「江戸時代中期の讃岐の蘭方医合田強について」**

演者：板野俊文 (香川大学)

**-4 「革新藩・大洲」**

演者：坂山憲史 (南松山病院)

### 誌上発表

**41 「正倉院文書の「茶」の字は茶か」**

発表者：梅木春幸

**42 「朝鮮の医書『東医宝鑑』 ユネスコ記録遺産登録 11 周年記念事業」**

発表者：吉村美香 (愛知淑徳大学)

**43 「中浜東一郎と医術開業試験」**

発表者：秋田博孝 (秋田クリニック)

**44 「『長生療養方』と『喫茶養生記』における「桑」関連の比較考察」**

発表者：小磯まり子

(武蔵野学院大学大学院後期博士課程国際コミュニケーション専攻 2年)

**45 「嚴智鍾の台湾血清ワクチン製造所の主要期間の予備調査」**

発表者：容 世明 (長庚病院 (Chang Gung Memorial Hospital, Linkou))

**46 「荻野吟子晩年の開業地事情」**

発表者：小島光洋 (墨田区図書館運営協議会／弘前大学医学研究科社会医学講座)

**47 「明治 12 年群馬県邑楽郡川俣村のコレラ騒動について—明治前期のコレラと流言—」**

発表者：須長泰一 (伊勢崎市)

**48 「正法眼蔵にみる大和言葉による身体名称」**

発表者：野田 亨 (びわこりハビリテーション専門職大学)

**49 「経脈病証の可能性について」**

発表者：中川俊之 (日本鍼灸研究会)

# 協賛していただいた皆様に 心からの感謝を申し上げます

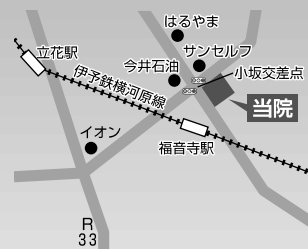


## 小田ひ尿器科・ふみこ皮フ科

日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医  
日本透析医学会 透析専門医  
院長 小田 剛士  
副院長 小田 眞平  
泌尿器科 菅原 毅  
日本皮膚科学会 皮膚科専門医  
皮膚科 小田 富美子

泌尿器科の診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	×
14:00~18:00 <small>受付は17:30まで</small>	●	×	●	×	●	×	×
皮膚科の診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:30~12:00	●	●	×	●	●	※	×
14:00~16:30	●	●	×	●	●	×	×

●皮膚科 ●美容皮膚科 ※土曜日は手術のため休診です。



お車の方 南環状線 11号バイパス小坂交差点  
電車の方 伊予鉄 横河原線・福音寺駅 徒歩7分  
バスの方 枝松バス停、松末住宅バス停留所 西へ徒歩5分  
血液透析の患者様の無料送迎を行っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

TEL (089) **932-2205**

松山市枝松6丁目12-10

予約制

小田ひ尿器科・ふみこ皮フ科

検索

<http://www.oda-clinic.jp/>

広告審査済



医学に長い歴史があるように  
 人にもそれぞれ壮大な歴史がある  
 私たちはその人の歴史から学び  
 その人の物語を大切にして  
 心の底から寄り添っていきたい



#### 砥部病院

高齢者こころのケアセンター	TEL 089-957-5511
認知症疾患医療センター	TEL 089-957-5538
とべ訪問看護ステーション	TEL 089-958-0580
とべ居宅介護支援事業所	TEL 089-957-5511

#### 砥部病院ケアサービス株式会社

住宅型有料老人ホームモンレーヴ砥部	TEL 089-969-0065
介護付有料老人ホームTo-be	TEL 089-969-0085
デイサービスTo-be	TEL 089-969-0075

医療法人 誠志会  
**砥部病院**  
 TOBE HOSPITAL

内科 糖尿外来  
 脳神経外科 心療内科  
 眼科 整形外科  
 皮膚科 耳鼻咽喉科

院長 中城 敏

〒791-2114 愛媛県伊予郡砥部町麻生40-1 TEL 089-957-5511 FAX 089-957-5542

女性らしく、健やかに。  
咲きほこる幸せを未来へ。

地域の皆さまに愛される  
かかりつけの産婦人科をめざして。



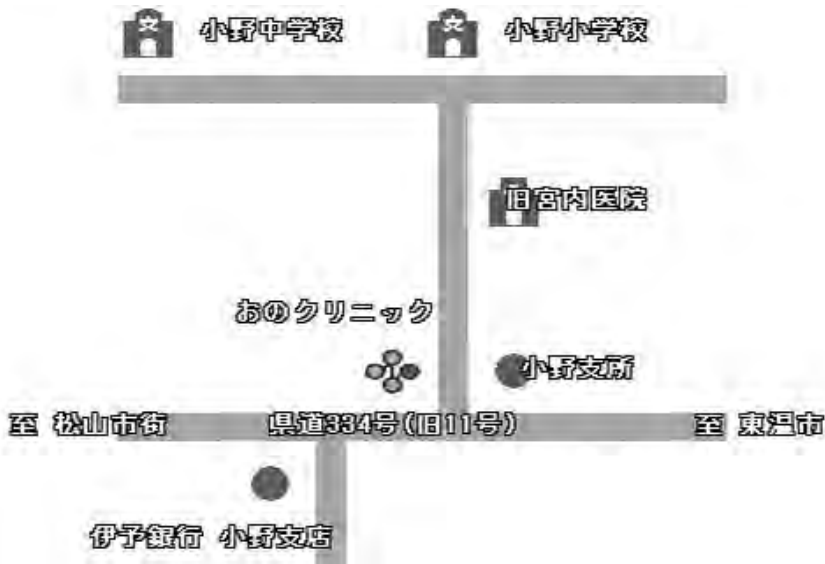
医療法人 ヒューマンシロダクシオン  
つばきウイメンズクリニック  
〒791-1104 松山市北土居5丁目11番7号 TEL 089-905-1122





# ONO CLINIC

おのクリニック



診療科目

外科/内科/呼吸器内科  
循環器内科/消化器内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
09:00~12:30	●	●	●	●	●	●	—	—
15:00~19:00	●	●	●	●	●	—	—	—

※休診日：土曜午後/日曜・祝日

松山市南梅本町757

TEL:089-975-0091

H umanity

患者さまを家族のように想い、温かく接します。

I nteraction

患者さまとの対話を尊重し、相互理解に努めます。

T rust

技術と知識の研鑽に努め、信頼される医療を目指します。

O penness

心を開き、患者さまと公平に向き合います。

いきるを支える。

HITO 病院

社会医療法人石川記念会 HITO 病院

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町 788 番地 1

TEL:0896-58-2222 FAX:0896-58-2223



# 医療法人里久会 土居内科外科医院

内子町内無料巡回送迎・近郊地域曜日別無料送迎実施中

院長 中村 篤志(整形外科専門医)

## 診療時間

月～金 8:30～12:00 13:00～17:00  
土 8:30～12:00 日・祝 休み

〒795-0303

愛媛県喜多郡内子町平岡甲 135 番地 1

内子町役場より徒歩3分

TEL0893-44-5521 FAX0893-5526

<http://rikyukai.web.fc2.com/>



送迎車ロゴマーク

EHIME MEDICAL



すべては人と医療のために

医療機器販売

株式会社 エヒメ医療器

本社 / 〒790-0966

愛媛県松山市立花6丁目1番1号

TEL (089) 933-1166(代)

FAX (089) 933-1167

新居浜営業所 / TEL (0897) 36-5066

宇和島営業所 / TEL (0895) 23-3633

# 医療と健康をトータルサポート

医療機器・医薬品・介護用品



## 株式会社 サンメディカル

■宇和島 ■松山 ■西条 ■今治 ■高知  
<http://www.sunmedical-e.co.jp>

エレクトロニクスで病魔に挑戦  
**NIHON KOHDEN**

**HAMILTON MEDICAL**  
Intelligent Ventilation since 1983

The next generation of intelligent ICU ventilators  
**HAMILTON-C6**

HAMILTON-C6 は、  
ブLOWER駆動・バッテリー内蔵の人工呼吸器です。  
さまざまな機能(オプション含む)を組み合わせることで、  
個々の患者さんの状態に合わせた人工呼吸管理をサポートします。

- 成人、小児、新生児\*の人工呼吸に対応
- アダプティブな肺保護戦略をサポート、ASV とINTELLIVENT-ASV\*
- IntelliSync+\*による患者同調性 ●ハイフローセラピー\*に対応
- P/V Tool Pro\*による呼気圧・呼気のP/Vカーブ表示
- カフ圧コントロール(インテリカフ)機能\* ●加温加湿器 HAMILTON-H900 との接続\*

\*オプション



(製造販売)  
**日本光電** 東京都新宿区西落合1-31-4  
〒161-8560 ☎03(5996)8000  
\*カタログをご希望の方は当社までご請求ください。  
<https://www.nihonkohden.co.jp/>

販売名：人工呼吸器 HAMILTON-C6  
外国製造業者：HAMILTON MEDICAL AG (スイス)  
医療機器承認番号 30100BZX00183000

販売名：加温加湿器 HAMILTON-H900  
外国製造業者：HAMILTON MEDICAL AG (スイス)  
医療機器承認番号 227ADBZX00048000

71AH-00096

# 社会福祉法人 西予総合福祉会



～地域と共に50年 そして未来へ～

## 50th anniversary

〒797-0020

愛媛県西予市宇和町久枝甲1434番地1

TEL (0894) 62-3773

FAX (0894) 62-2136

<http://www.seiyofukushi.com/>



教える命は全力で教い、教えた命は全力で支える。

弘善会グループが関わった全ての人々を最後まで支える。



医療法人 弘善会グループ  
Medical Corporation Kouzenkai

#### 医療法人弘善会

- 矢木脳神経外科病院
- 矢木クリニック
- 介護付有料老人ホーム あろんていあ はうす住之江
- グループホーム あろんていあ住吉
- 訪問看護ステーションアロントピア住之江
- 介護老人保健施設アロントピアクラブ
- 弘善会クリニック
- 介護付有料老人ホーム こうぜんかい はうす生野
- 小規模多機能 あろんていあ住吉
- ケアプランセンターアロントピア住之江

#### 社会福祉法人孝院会

- デイサービスセンターレ・ロゼイ

#### 有限会社エムワン

- 弘善会グループ 脳神経リハビリステーション

- 大阪市認可保育園 あろんていあきつづ高島町保育園

- 老人ホーム紹介センター アロントピア

お問い合わせ  
Contact

06-6978-2307 (矢木脳神経外科病院代表)

医療法人 松本整形外科医院

整形外科・リハビリテーション科  
リウマチ科・内科

理事長

松本幸寛

〒791-3301

喜多郡内子町内子九六八番地

☎ 〇八九三―四四―五五三三

医療法人 岡本耳鼻咽喉科・小児科

理事長

岡本 和憲

副院長

岡本 真理子

〒791-8013

松山市山越二丁目一―三〇

☎ 〇八九―九二六―三三四九

医療法人くす小児科

小児科・アレルギー科

院長

久寿 正人

松山市西長戸町二七四―二

〒791-8017

☎ 〇八九―九一一―〇五五〇

<http://www.kusuchildrens-clinic.jp>



医療法人滴水会

# 吉野病院

理事長 吉野 俊昭  
院長 仁志川 高雄

<http://www.yoshino-hospital.or.jp>

〒794-0038 今治市末広町1丁目5-5 TEL (0898)32-0323

医療法人  
竹本医院

院長

竹本 伸太

〒798-4132

南宇和郡愛南町城辺乙五〇七

☎ 〇八九五―七二―三二七―

永井内科医院

院長

永井 孝明

〒798-3302

宇和島市津島町高田甲五九四―一

☎ 〇八九五―三二―六六八八

医療法人  
友和会

篠原医院・介護老人保健施設 たんぽぽ  
指定居宅介護支援事務所 たんぽぽ

理事長

篠原 洋伸

〒798-1300

北宇和郡鬼北町近永一五一七―三

☎ 〇八九五―四五―三三七―

医療法人  
谷耳鼻咽喉科クリニック

理事長

谷 雅史

〒798-0074

宇和島市並松一丁目一―四一

☎ 〇八九五―二四―四一三三

医療法人  
椿クリニック

サン・セジュールつばき・つばきの家  
つばきの里・つばきクリニック

理事長

泉本 昭彦

〒790-0947

松山市市坪南一丁目五―二六

☎ 〇八九―九五七―六六六一

医療法人  
おだクリニック

理事長

織田 英昭

〒797-0015

西予市宇和町卯之町五―三―三一六

☎ 〇八九四―六二―六六〇六

山岡整形外科

院長

山岡 豪大朗

〒791-8017

☎ 〇八九一九二六―七七〇〇

医療法人 西本整形外科

院長

西本 章

〒791-0212

東温市田窪三〇三―一  
☎ 〇八九一九六四―一六二

たぼ麻醉科クリニック

院長

多保 悦夫

〒790-0942

松山市古川北三丁目一九―五  
☎ 〇八九一九五七―七七五五  
<http://home.e-catv.ne.jp/tabo/>

たてまつ眼科クリニック

院長

立松 良之

〒790-0903

松山市東野二丁目二―二一  
☎ 〇八九一九七七一―七七七  
<http://www.tatematsu-eye-clinic.jp>

かいはらクリニック

乳がん検診・乳腺外来・肺がん検診・外来化学療法

院長

買原 彰彦

〒794-0811

今治市南高下町三丁目二一八

☎ 〇八九八―三三―七七七〇

医療法人 武田脳神経外科

理事長

武田 定典

〒794-0811

今治市南高下町三丁目二一〇

☎ 〇八九八―二五―六四一七

<https://www.takeda-cl.jp>

飯尾皮膚科泌尿器科

院長

飯尾 昭三

副院長

飯尾 智恵

〒799-1371

西条市周布七八二番地

☎ 〇八九八―六四―五五七七

<http://iohifuka.life.coocan.jp>

井門クリニック

内科・整形外科・麻酔科・リハビリテーション科

院長

井門 等

〒799-1603

今治市朝倉下甲一―四六―一

☎ 〇八九八―五六―二二五五

院長  
西岡 出雄

西岡耳鼻咽喉科クリニック

〒768-0012  
観音寺市植田町三五九番地  
☎ 〇八七五―二五―四九七六

院長  
中川 秀和

いしづちやまクリニック

消化器科・内科・外科・麻酔科・禁煙外来

〒799-1371  
☎ 〇八九八―六八―八八八五

高田清式さま、樋口志保さま、村上信五さま  
薬師神芳洋さま、大谷広美さま、  
坂山憲史さま、谷島明秋さま

協賛・寄付・後援していただいた皆様に  
心からの感謝を申し上げます

# 未来



すべてはお客さまのために  
未来へと進むみなさまを  
支え、応援し続けて  
ふるさとのみなさまと  
これからも、ずっと。

 愛媛銀行



## 第123回日本医史学会学術大会

- 会長 土手 健太郎  
(愛媛県立中央病院集中治療センター)
- 名誉会長 村上 博(愛媛県医師会長)  
高石 和(社会医療法人  
石川記念会HITO病院麻酔科)
- 特別講演 坂井 建雄 先生(順天堂大学)  
友澤 明 先生(愛媛県西条市小松温芳図書館)
- シンポジウム 「地方で医史学の花を咲かせよう」
- 後援 愛媛県医師会, 愛媛県立中央病院